

ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの第3期システム更新について

引用	学術情報センター年報情報. 22, p.39-39
URL	http://hdl.handle.net/10466/15077

ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの第3期システム更新について

情報システム室 岩橋直子

1. 仕様策定の方針

第3期情報システムの調達スケジュールに従い、平成27年度からポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの各現行システム運用上の課題を確認し、第3期システムの仕様の検討を開始した。その際の方針は以下の通りである。

- ・教務学生システムが現行システムのハードウェアとOSを更新する方針となったことも踏まえ、現行システムの機能・運用踏襲を基本とした上で、可能な改善を図る。
- ・ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムをひとつの仕様書にまとめて調達する。その理由は、①ハードウェア統合による費用低減、②システム運用管理の効率向上、③各システム個別連携部分の対応効率化、④個別カスタマイズ部分の対応効率化、といった効果が期待できるためである。
- ・新システムの使用開始は平成29年4月とする。

2. 現行システムからの変更点・改善点

第3期システムへの仕様を検討する中で、現行システムからの変更・改善として、以下の4点を検討している。

- ・システム構成に関する変更・改善
今後の利用者増加を見越し、動画サーバを設置する
新規追加する機能を評価・検証するため、評価サーバを設置する
汎用性向上のため、ポータブル型出席管理端末を更新する
- ・機能に関する改善
受講生の表示順を教務学生システムの表示順と連動させる

3. 今後の予定

平成28年3月末にRFC公告を実施した。今後は、RFC公告に対する意見招請結果を反映して仕様書を確定し、平成28年6月中に入札公告を行う予定である。

その後、技術審査や提案審査委員会を経て8月中に開発業者を確定して、遅くとも平成28年10月には開発に着手したい。なお、平成29年4月から新システムの運用を開始する。

以上